

事例2

末期肺がんのケース



小平市在宅医療介護連携推進協議会

2023/03/26

Bさん（72才 男性）



Bさんは、末期肺がんと診断されました。
「最期は自宅で過ごしたい」と本人が希望し、
家族と話し合って在宅療養を開始しました。

【家族】

- ・母(95歳)同居(要支援2・介護保険サービス利用中)
- ・妹(64歳)別居(徒歩10分のところに居住)

【望み】

痛みや苦しいことはできるだけ取り除いてもらいたい。このまま自宅でくらしたい。



要介護2の認定ができました。
ケアマネジャーがケアプランを作成しました。

要介護2 ケアプランの一例 (自己負担2割の場合)

曜日	月	火	水	木	金	土	日	事業所	金額(円)
曜日 午前								ヘルパー	26,000
								訪問入浴	12,000
8時								福祉用具	3,500
	ヘルパー	訪問看護	ヘルパー	ヘルパー	訪問看護	訪問入浴	ヘルパー		
午後									
		ヘルパー		訪問診療	ヘルパー				
18時								合計	41,500円
その他	福祉用具レンタル(介護ベッド、エアマット、ベッド柵) 月2回訪問薬剤師・月2回訪問歯科							※1か月間の料金の目安	

※ 薬剤費、医療保険看護師、訪問診療費、歯科治療費を除く

訪問診療医、訪問看護師は定期的に訪問し、痛みなどの苦痛を和らげる緩和ケアを行います。24時間連絡が取れ、必要に応じて臨時で往診、訪問もしてくれます。

医療に関する費用のこと

(70~74歳 高齢受給者証 自己負担 2割の場合)

➤ 訪問診療 1か月の費用

週1回の訪問診療	約18,000円
在宅酸素療法	約15,000円
合計	約33,000円
支払額	18,000円

Bさんの支払い額は外来(在宅)の自己負担限度額の月18,000円となります。

➤ 訪問歯科 1回 約4,000~5,000円 ※治療内容等によって金額は異なります。

➤ 訪問薬剤 外来と同様の薬剤費+調剤料等の医療保険2割自己負担分+薬剤師自宅訪問の場合は1回約1100円(介護保険2割自己負担分)

➤ 訪問看護 1か月8回分 約25000円 特定の疾患の場合医療保険となります。

窓口で支払う医療費が1か月で上限額を超えた場合、その超えた額が支給される「高額療養費制度」があります。上限額は年齢や収入により変わります。詳しくは医療機関にご確認ください。

末期がんの方の訪問看護の役割

- お体の状態を見る
- 苦痛な症状の緩和のケア・アドバイス
- 不安なこと、困った事など相談
- リハビリ(体が硬くなったりするのを防ぐ)
- 介護方法のアドバイス
- 医療処置や医療機器(在宅酸素)の管理
- 緊急時の対応
- 医師、ケアマネジャー、ヘルパー等との連携

など

5

末期がんの方の 訪問介護（ヘルパー）の役割

- おむつ交換・(簡易)トイレへの介助
- 洗面、歯みがき等の介助
- 体をふくこと・洗髪(寝たままで可能です)
- 保湿
- 水分補給・食事の介助等
- 体位交換
- 自立生活支援のための見守りの援助

など

6

看とった家族の思い



先日、自宅で兄を看取りました。

仕事をしながら、高齢の母の介護もあり、本当に在宅で最期まで看られるのか不安でした。

でも、ケアマネジャーさん、訪問診療の先生や看護師さんヘルパーさんたちが一丸となって兄と私たち家族をサポートしてくれました。

兄の穏やかな最期の顔が、笑っているようでした。思わず、涙をながしながら、わたしも笑ってしまいました。自宅で看送ることができて、本当に良かったです。



7